

政務活動費集計表(会派支出) R6年度

会派名 新 友 会 12月分

(単位:円)

研 究 研 修 費	調 査 旅 費	資 料 作 成 費	資 料 購 入 費
290,080 ✓	0	19,002 ✓	15,030 ✓
広 報 ・ 広 聴 費	人 件 費	事 務 所 費	そ の 他 の 経 費
13,394 ✓	521,244 ✓	25,190 ✓	66,961 ✓
合 計			950,901 ✓

政務活動費支出命令書(会派支出)
新友会

会派名

支 払 日	✓ 令和 6年 12月 5日			
支 払 先	NTT東日本			
活動に要 した経費	使 途 区 分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
	(該当項目に○)	通信運搬費	11月分 FAX使用料	4,198円 ✓
	研究研修費		(026)229-6386	
	調査旅費			
	資料作成費			
	資料購入費			
	広報・広聴費			
	人件費			
	事務所費			
	その他の経費			
合 計				4,198円

(領収書添付欄)

電話料金等領収証
(Receipt)

ご請求番号または
お客さま電話番号等
[Redacted]

お客さま氏名
長野市役所 議会事
務局 (新友会) 様

金 額
2024年 11 月分
¥4,198
381円

東日本電信電話株式会社
埼玉事業部
お客さまからの
料金お問い合わせ先(無料)
0120-002-992

収入印紙貼付欄
領収日付印
7
出納済
6.12.5
長野市役所
十二銀
(お客さま)



NTT東日本

東日本電信電話株式会社
埼玉事業部

TEL (無料) 0120-002-992

還付先: 〒983-0841

仙台市宮城野区 原町

6丁目 日本郵便株式会社仙台東郵便局

私書箱2号

5

社用 101001321001 00430 00347 00*

コード NTT東日本料金請求書

(NTTEAST-Bill)



380-0813

長野市大字鶴賀緑町1613

長野市役所 議会事務局 (新友会) 様



※お問い合わせの際は、番号をよくお確かめのうえおかけください。

ご注文・お問い合わせは局番なしの「116」へ(無料)	携帯電話・PHSからは 0120-116-000(無料)
電話の故障は局番なしの「113」へ(無料)	携帯電話・PHSからは 0120-444-113(無料)
ひかり電話の故障は0120-000-113へ(無料)	携帯電話・PHSからも利用可能

2024年11月26日発行

ろ、NTT東日本をご利用いただきましてありがとうございます。
ご利用料金内訳書の内容を十分ご確認のうえ、お支払い願います。

料金お問い合わせ先 0120-002-992 (無料)

お客さま電話番号等 (026)229-6386	ご請求年月 2024年11月分	ご請求額 (Charge) / 4,198 円	お支払期限 (Due Date) 2024年12月10日
ご請求番号			
ご請求の内訳	金額 (円)	お知らせ	
NTT東日本ご利用分	4,198	詳細については、「ご利用料金内訳書」をご覧ください。	
(合計)	4,198		

●お支払期限後に支払われた場合は、契約約款等に定める延滞
利息をお支払いいただく場合があります。

料金お問い合わせ電話受付	
営業時間	午前9時～午後5時 ※土曜・日曜・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)は休業とさせていただきます。

※下の部分を切り取り、裏面の各お支払い場所にてお支払い願います。

政務活動費支出命令書(会派支出)

新友会

会派名

支払日	✓ 令和 6年 12月 6日			
支払先	(株) 蔦 友			
活動に要 した経費	使 途 区 分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
	資料作成費	賃 借 料	議員用パソコンリース料 (11月分)	5,720円
	〃	〃	共用複合機リース料(11月分)	3,300円
	〃	事 務 費	共用複合機使用料(11月分)	9,982円
	事務所費	賃 借 料	事務員用 パソコンリース料(11月分)	11,440円
	〃	〃	会派用複合機リース料(11月分)	13,200円
	〃	〃	振込手数料	550円
	合 計			44,192円

(領収書添付欄)

電信扱

収入印紙

1.現金・小切手
200円貼付

2.振込金・手数料が
3万円未満非課税

3.払戻請求書
非課税

4.自店・本人あての場合
全額すべて200円貼

7
出納済
6.12.6
長野市役所
十二銀行

登録番号：T31000001002833

株式會社 八十二銀行

4223②

長野市議会 新友会 様

得意先CD

取引銀行

登録番号 T5100001002030

		

今回御請求額	
[A]+[B]	
	17,160

[illegible]

隨時

長野市議会 新友会 様

得意先CD

八十二銀行

友 蔦 社
大島字中ノ島2923
4-3311
4-7750

		

今回御請求額	
[A]+[B]	
	3,300

隨時

長野市議会 新友会 様

得意先CD

八十二銀行

隨時

長野市議会 新友会 様

得意先CD

登録番号 T5100001002030

繰越額 [A]				今回御買上額 [B]		
前回御請求額	今回御入金額	今回調整額	差引繰越額	今回御買上額	今回消費税	御買上額合計
				12,000	1,200	13,200

今回御請求額	
[A]+[B]	
	13,200

		

[illegible]

隨時

政務活動費支出命令書(会派支出)

新友会

会派名

支 払 日	✓ 令和 6年 12月 6日			
支 払 先	(株)電 算			
活 動 に 要 し た 経 費	使 途 区 分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
	(該当項目に○)	通信運搬費	インターネット接続料ほか 11月分	3, 146円
	研 究 研 修 費		振込手数料	330円
	調 査 旅 費			
	資 料 作 成 費			
	資 料 購 入 費			
	広 報 ・ 広 聴 費			
	人 件 費			
	事 務 所 費			
	その他の経費			
合 計				3, 476円
(領収書添付欄)				

預金払戻請求書による振込受付書(兼手数料受取書)
振込金受取書(兼手数料受取書)

電信扱

依頼日	06 年 12 月 06 日		私は振込規定を承諾のうえ、以下のとおり振込を依頼します。	
お振込先	八十二 銀行		振込金額	
	支店 (営業部) (出張所)		百億 十億 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 円	
お受取人	預金種目		振込手数料 (消費税込)	
	普通 当座 貯蓄 その他		領収済 後納	
依頼人	フリガナ		振込金額 振込先	
	おなまえ (漢字)		3万未満 330円	
依頼人	フリガナ		3万以上 550円	
	おなまえ (漢字)		消費税率10% (左記以外)	
長野市議会新友会 様		○振込先銀行への通知は、受取人名等をカナ文字により送信します。 ○振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。 ○やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。 ○手数料が後納の場合は、後日送付する手数料領収書をインボイスとします。		
日中のご連絡先(電話・携帯番号) (026)-(226)-(4911)		・お振込は便利でお得なATM振込をご利用ください。 ・午後2時以降は窓口が大変混雑いたします。 お振込はできるだけ午後2時までにご依頼ください。		



登録番号: T3100001002833
株式会社 八十二銀行

4223②

御 請 求 書

380-0813
長野市大字鶴賀緑町1613

長野市議会 新友会

様

請求番号 S24006468008 001 頁
2024 年 11 月 30 日発行

380-0904

長野県長野市鶴賀七瀬中町276-6



株式会社 電算

代表取締役社長 轟 一太

TEL 026 (224) 6666

下記のとおりご請求申しあげます。

件名 50819 インターネット
令和6年11月分

ご請求金額 ￥3,146-

お支払期限 2024 年 12 月 31 日

登録番号 T1100001002083

お振込み先

◆八十二銀行

（四）電算

上記の口座にお振込ください。

[illegible]

avis 総合案内
TEL 0120-551475 (フリーコール)
平日 9:00~18:00(土・日・祝日は除く)

10%対象

3,146 (消費税)

286)

お知らせ

政務活動費支出命令書(会派支出)

新友会

会派名

支 払 日	✓ 令和 6年 12月 10日			
支 払 先	(株)蔦友			
活 動 に 要 し た 経 費	使 途 区 分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
	(該当項目に○)	事 務 費	トナーキット(ブラック)	28,050円
	研 究 研 修 費		振込手数料	330円
	調 査 旅 費			
	資 料 作 成 費			
	資 料 購 入 費			
	広 報 ・ 広 聴 費			
	人 件 費			
	事 務 所 費			
	そ の 他 の 経 費			
合 計				28,380円

(領収書添付欄)

預金払戻請求書による振込受付書(兼手数料受取書)
振込金受取書(兼手数料受取書)

電信扱

ご依頼日	☒ 年 ☒ 月 ☒ 日			私は振込規定を承諾のうえ、以下のとおり振込を依頼します。	
	お振込先 八十二銀行 ☒ 銀行			振込金額 百億 十億 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 円 	
お振込先	支店(営業部)			出張所	
	振込種目 ☒ 普通 ☐ 当座 ☐ 貯蓄 ☐ その他 ☐ 口座振替			振込金額	
お受取人	フリガナ			振込手数料(消費税込) 領収済 ☐ 後納 ☐ 振込金額 当行あて	
	おなまえ(漢字) (株) 葛友 様			消費税率10% (左記以外)	
ご依頼人	フリガナ			振込手数料(消費税込) 振込金額 当行あて	
	おなまえ(漢字) 長野市議会新友会 様			消費税率10% (左記以外)	
日中のご連絡先(電話・携帯番号) (026)-(226)-(4911)					

- 振込先銀行への通知は、受取人名等をカナ文字により送信します。
- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。
- やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- 手数料が後納の場合は、後日送付する手数料領収書をインボイスとします。

- ・お振込は便利でお得なATM振込をご利用ください。
- ・午後2時以降は窓口が大変混雑いたします。
- ・お振込はできるだけ午後2時までにご依頼ください。



登録番号: T3100001002833
株式会社 八十二銀行

4223②

No.

請求書

Page. 1 / 1

長野市議会 新友会 御中

下記の通り御請求申し上げます。

合計金額 (10%対象) ¥25,500.-

消費税額 (税率10%) ¥2,550.-

税込御請求額 ¥28,050.-

令和 6 年 12 月 5 日
長野市大字大島島字中ノ島2923番地
株式会社 新友会
代表取締役 関井秀晴
取引銀行 八十二銀行
口座番号
登録番号 T5100001002030

印	印

品名	数量	単位	単価	金額	備考
リコー トナーキット ブラックIMC2010	1	個		25500	
以下余白					

備考 小計 ¥25,500

政務活動費支出命令書(会派支出)

新友会

会派名

支 払 日	✓ 令和 6年 12月 13日			
支 払 先	(株)ヒシヤ			
活 動 に 要 し た 経 費	使 途 区 分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
	(該当項目に○)	事 務 費	A4コピー用紙 ほか	9,871円
	研 究 研 修 費		振込手数料	330円
	調 査 旅 費			
	資 料 作 成 費			
	資 料 購 入 費			
	広 報 ・ 広 聴 費			
	人 件 費			
	事 務 所 費			
	そ の 他 の 経 費			
			合 計	10,201円

(領収書添付欄)

電信扱

[illegible]

請求書

2024年12月13日 No. 24010014 P1

〒380-0862 長野市大字長野桜枝町858



代表取締役 神 林 宏 明

TEL (026) 235-5211 • FAX (026) 234-2558

登録番号:T6100001002913

毎度お引立を賜わりありがとうございます。
ご請求の明細は下記のとおりです。

長野市議会新友会

様

合計金額	9,871 円
------	---------

長野信用金庫
八十二銀行

受渡場所

納入期限

発注番号

	得意先コード*			作成者	

	品 名 ・ 規 格	受注数	納品数	単位	単 価	金 額	備考
1	A4 2,500枚入 PPC用紙(上質紙55kg)	2	2	箱	2,200.0000	4,400	
2	山口工業 YG-11-100C クリアルター A4判 100枚入	1	1	袋	1,790.0000	1,790	
	コクヨ セホ-CA4DB 製本カバーDB 5冊入	5	5	パック	460.0000	2,300	
4	クラウン CR-WC4-B タブールクリップ(小) 幅15mm 10個入	2	2	箱	42.0000	84	
5	クラウン CR-WC3F-B Wクリップ・フラットタイプ 小 10個入	1	1	箱	400.0000	400	
	(10%対象金額)					8,974	
	(10%消費税額)					897	
備考					物品合計	8,974	
					消費税額	897	
					合 計	9,871	

*は軽減税率対象商品です

政務活動費支出命令書(会派支出)

新友会

会派名

支 払 日	✓ 令和 6年 12月 17日			
支 払 先	(株)蔦友			
活 動 に 要 し た 経 費	使 途 区 分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
	(該当項目に○)	事 務 費	トナーキット(ブラック)	28, 050円
	研 究 研 修 費		振込手数料	330円
	調 査 旅 費			
	資 料 作 成 費			
	資 料 購 入 費			
	広 報 ・ 広 聴 費			
	人 件 費			
	事 務 所 費			
	そ の 他 の 経 費			
合 計				28, 380円
(領収書添付欄)				

預金払戻請求書による振込受付書(兼手数料受取書)
振込金受取書(兼手数料受取書)

電信扱

依頼日 06 年 12 月 07 日

私は振込規定を承諾のうえ、以下のとおり振込を依頼します。

お振込先 八十二銀行 ① 銀行

支店 (営業部) (出張所)

預金種目 ① 普通 ② 当座 ③ 貯蓄 ④ その他

口座番号

フリガナ カ・シタ・トモ

おなまえ(漢字) (株) 葛友 様

フリガナ ナカ・ノ・シキ・カイ・シン

おなまえ(漢字) 長野市議会新友会 様

日中のご連絡先(電話・携帯番号) (026)-(226)-(4911)

振込金額

百億 十億 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 円

0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

振込手数料 (消費税込)

領収済 後納

振込金額 3万未満 330円

3万以上 550円

消費税率10%

(左記以外)

0 0 0 0 円

- ◎振込先銀行への通知は、受取人名等をカナ文字により送信します。
- ◎振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。
- ◎やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- ◎手数料が後納の場合は、後日送付する手数料領収書をインボイスとします。

- ・お振込は便利でお得なATM振込をご利用ください。
- ・午後2時以降は窓口が大変混雑いたします。
- ・お振込はできるだけ午後2時までにご依頼ください。

この振込は受付時間の関係で本日中
にお受取人口座にご入金されない場
合がございますのでご了承ください



登録番号: T3100001002833
株式会社 八十二銀行

4223②

長野市議会 新友会 様

得意先CD 

登録番号 T5100001002030

隨時

政務活動費支出命令書(会派支出)

新友会

会派名

支払日	✓ 令和 6年 12月 17日			
支払先	寺沢さゆり会長 ほか14名			
活動に要 した経費	使 途 区 分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
	(該当項目に○)	旅 費	R6.12.23) 国会要望活動旅費 JR切符代 ※日本旅行手配済分	244,200円
	研究○修費		振込手数料	880円
	調査旅費			
	資料作成費			
	資料購入費			
	広報・広聴費			
	人件費			
	事務所費			
	その他の経費			
			合 計	245,080円
(領収書添付欄)				

預金払戻請求書による振込受付書(兼手数料受取書)
振込金受取書(兼手数料受取書)

電信扱

依頼日 06 年 12 月 17 日

私は振込規定を承諾のうえ、以下のとおり振込を依頼します。

お振込先 銀行 信金 信組 農協他

振込金額 百億 十億 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 円

支店 (営業部) (出張所)

預金種目 普通 当座 貯蓄 その他

お受取人 フリガナ

おなまえ (漢字) (株) 日本旅行 様

フリガナ

おなまえ (漢字)

長野市議会新友会 様

日中のご連絡先(電話・携帯番号) (026) - (226) - (4911)

振込手数料 (消費税込)		
領収済	後納	消費税率10%
振込金額	他金融機関あて	当行あて
660円	330円	
880円	550円	

- 振込先銀行への通知は、受取人名等をカナ文字により送信します。
- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。
- やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- 手数料が後納の場合は、後日送付する手数料領収書をインボイスとします。

- ・お振込は便利でお得なATM振込をご利用ください。
- ・午後2時以降は窓口が大変混雑いたします。
- ・お振込はできるだけ午後2時までにご依頼ください。

この振込は受付時間の関係で本日中
にお受取人口座にご入金されない場
合がございますのでご了承ください



登録番号: T3100001002833
株式会社 八十二銀行

新友会 御中

請求書 INVOICE

株式会社 日本旅行 長野支店
登録番号 : T1010401023408
〒380-0821
長野県長野市上千歳町1-3-7-23
リアライズ長野ビル1階
TEL : 026-232-6152
FAX : 026-232-4526
支店長 : 臺 容之
担当者 :



毎度格別なお引き立てを頂き有難うございます。
下記の通りご請求申し上げますので宜しくお願い致します。

ご旅行代金等 (円)	お預かり金額 (円)	ご請求金額 (円)
244,200	0	244,200

10%対象合計 (円)	内消費税額 (円) (10%対象)	8% (軽減税率) 対象合計 (円)	内消費税額 (円) (8%軽減税率対象)	免税事業者10% 対象合計 (円)	免税事業者8%軽減 税率対象合計 (円)	対象外合計 (円)	預り金合計 (円)
244,200	22,200		0				

日付	種別・摘要	数量	単価	金額	税区分等	備考
12/23	JR代 (長野・篠ノ井→東京 乗車券・指定席特急券)	15	8,140	122,100	10%	
12/23	JR代 (東京→長野・篠ノ井 乗車券・指定席特急券)	15	8,140	122,100	10%	

注) 税区分等欄の「8%※」は軽減税率対象、「免税10%」は免税事業者にかかる対象、「免税8%」は免税事業者にかかる軽減税率対象

【お振込先】 : みずほ銀行
普通
【口座名義】 : 株式会社 日本旅行

2024年12月18日までにお支払い願います。
※恐れ入りますが、振込手数料はお客様ご負担にてお願い申し上げます。

新友会 御中

領 収 証 RECEIPT

株式会社 日本旅行 長野支店
登録番号 : T1010401023408
〒380-0821
長野県長野市上千歳町1-3-7 23
リアライズ長野ビル7階
TEL : 026-232-6152
FAX : 026-232-4526
支店長 : 臺 容之
担当者 :



印紙税申告納
付につき日本橋
税務署承認済

下記の金額を正に領収いたしました。

金 額							
¥244,200							
対象合計	内消費税額(10%)	8% (軽減税率) 対象合計	内消費税額(8%)	免税事業者10% 対象合計	免税事業者8% 軽減税率対象合計	対象外合計	預り金合計
244,200	22,200		0				
月 日	品 名					金 額	税区分
12/23	JR代 (長野・篠ノ井⇄東京 乗車券・指定席特急券)					244,200	10%

注) 税区分等欄の「8%※」は軽減税率対象、「免税10%」は免税事業者にかかる対象、「免税8%」は免税事業者にかかる軽減税率対象

<<支払種別>>
【現金】 : 0
【小切手】 : 0
【振込】 : 244,200
【クレジット】 : 0
【日本旅行ギフト券】 : 0
【日本旅行ギフトカード】 : 0
【ドリーム旅行券】 : 0
【デビットカード】 : 0
【他社ギフト券】 : 0
【自治体補助券】 : 0
【他社ポイント】 : 0
【企業旅行引換券・契約保養所】 : 0
【QRコード決済】 : 0
【コンビニ決済】 : 0

政務活動費支出命令書(会派支出)

新友会

会派名

支払日	✓ 令和 6年 12月 20日			
支払先	寺沢さゆり会長 ほか14名			
活動に要 した経費	使 途 区 分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
	(該当項目に○)	旅 費	R6.12.23)国会要望活動旅費	45,000円
	研 究○修 費			
	調 査 旅 費			
	資 料 作 成 費			
	資 料 購 入 費			
	広 報・広 聴 費			
	人 件 費			
	事 務 所 費			
	その他の経費			
			合 計	45,000円
(領収書添付欄)				

新友会 政務活動行政視察(No.1)

東京都
(国への要望活動) () ()

令和6年12月23日(月) 日帰り

<閑散期:12/23>

旅 費 額 明 細

鉄 道 ・ 船 賃	行 先	自 長野	經由	經由	經由	經由	至 東京	運 賃	グリーン料金
	路 程	222.4 km	km	km	km	km	222.4 km	4,070 円	0 円
	急行 料金	特別職 4,070 円	円	円	円	円	計 4,070 円	小計 特 8,140 円	
		一般職 G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	円	一 円	
	行 先	自 東京	經由	經由	經由	經由	至 長野	運 賃	グリーン料金
	路 程	222.4 km	km	km	km	km	222.4 km	4,070 円	0 円
	急行 料金	特別職 4,070 円	円	円	円	円	計 4,070 円	小計 特 8,140 円	
		一般職 G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	円	一 円	
	行 先	自	經由	經由	經由	經由	至	運 賃	グリーン料金
	路 程	km	km	km	km	km	0.0 km	円	0 円
	急行 料金	特別職 円	円	円	円	円	計 0 円	小計 特 0 円	
		一般職 G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	円	一 円	
	行 先	自	經由	經由	經由	經由	至	運 賃	グリーン料金
	路 程	km	km	km	km	km	0.0 km	円	0 円
	急行 料金	特別職 円	円	円	円	円	計 0 円	小計 特 0 円	
		一般職 G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	円	一 円	
	行 先	自	經由	經由	經由	經由	至	運 賃	グリーン料金
	路 程	km	km	km	km	km	0.0 km	円	0 円
急行 料金	特別職 円	円	円	円	円	計 0 円	小計 特 0 円		
	一般職 G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	円	一 円		
行 先	自	經由	經由	經由	經由	至	運 賃	グリーン料金	
路 程	km	km	km	km	km	0.0 km	円	0 円	
急行 料金	特別職 円	円	円	円	円	計 0 円	小計 特 0 円		
	一般職 G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	円	一 円		
行 先	自	經由	經由	經由	經由	至	運 賃	グリーン料金	
路 程	km	km	km	km	km	0.0 km	円	0 円	
急行 料金	特別職 円	円	円	円	円	計 0 円	小計 特 0 円		
	一般職 G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	円	一 円		
計 特 16,280 円									
一 0 円									
車 賃	自 至	円	自 至	円	計	円			
	自 至	円	自 至	円	計	0 円			
航 空 賃	自 至	円	自 至	円	計	円			
	自 至	円	自 至	円	計	0 円			
日 当	定額1日	3,000 円	1.0 日	計 特	3,000 円				
	定額1日	円	日	一	0 円				
宿 泊 料	県内・県外 定額・指定1夜	円	夜	計 特	0 円				
	県内・県外 定額・指定1夜	円	夜	一	0 円				
食 卓 料									
備 考	☐ 宿泊料は、一夜 定額14,800円(特別職)を上限とする実費。 ☐ 高級旅費(条例第22条) ☐ 調整(条例第24条第4号適用)								
	合計 特別職 19,280 円 一般職 円								
	会計課予備審査処理欄								

令和6年度

集 合 支 払 内 訳 書

	事 由	氏 名	旅費受領額 (円)	支払日
1	国への要望活動 (令和6年12月23日)	青木 敏明	19,280	12月20日
2	"	加藤 英夫	19,280	12月20日
3	"	金沢 敦志	19,280	12月20日
4	"	北沢 哲也	19,280	12月20日
5	"	小泉 栄正	19,280	12月20日
6	"	桜井 篤	19,280	12月20日
7	"	手塚 秀樹	19,280	12月20日
8	"	寺沢さゆり	19,280	12月20日
9	"	西脇かおる	19,280	12月20日
10	"	箱山 正一	19,280	12月20日
11	"	松田 光平	19,280	12月20日
12	"	宮崎 治夫	19,280	12月20日
13	"	本木 晋	19,280	12月20日
14	"	若林 祥	19,280	12月20日
15	"	和田 一成	19,280	12月20日

全15名

合 計 289,200

※JR交通費16,280円＋日当3,000円

1,6280円 × 15名 244,200円

✓ 3,000円 × 15名 ✓ 45,000円

行政視察報告書 (No.1)

令和 7年 1月 8日

代表者 寺沢 さゆり 様

報告者氏名(代表): 箱山 正一

次のとおり、視察をしましたので関係書類を添えて報告いたします。

1. 視察者氏名

寺沢 さゆり	若林 祥	小泉 栄正	手塚 秀樹
和田 一成	宮崎 治夫	松田 光平	北沢 哲也
金沢 敦志	桜井 篤	青木 敏明	加藤 英夫
西脇 かおる	本木 晋	箱山 正一	

2. 視察期間

令和 6年 12月 23日 ~ 令和 6年 12月 23日

3. 視察先・視察事項・選定理由

視 察 日 時	視 察 先	視 察 事 項 及 び 選 定 理 由
令和6年 12月 23日 10時 15分~10時 30分	文部科学省	学校施設環境改善交付金の交付額算定の 見直しについて
令和6年 12月 23日 10時 15分~10時 30分	こども家庭庁	こども誰でも通園制度の各自治体の実施状況に 応じた補助金の拡充について

令和6年 12月 23日 11時 40分～13時 15分	農林水産省	農振除外の厳格化に伴う市町村が講ずる 影響緩和措置の見直しについて
令和6年 12月 23日 13時 15分～14時 00分	林野庁	地域産材の活用や森林・林業の普及啓発に関する 国レベルでの広報の充実について
令和6年 12月 23日 14時 00分～15時 30分	国土交通省	・一般国道 18 号長野東バイパスの立体化整備の促進 ・上下水道事業の耐震化に対する支援の拡充 ・長野駅前 B-1 地区市街地再開発事業に対する支援 ほか

新友会 国への要望活動日程表

令和6年12月23日(月)

時間	活動内容	
8:10	長野駅発	かがやき502号
9:32	東京駅着	
	(移動)	
【第Ⅰグループ】		
10:15	要望活動	文部科学省
10:30	↓	
	(移動)	
【第Ⅱグループ】		
10:15	要望活動	子ども家庭庁
10:30	↓	
11:00	昼食	※第Ⅰ・Ⅱグループ合流
11:40	要望活動	農林水産省
12:00	意見交換会	
12:30	要望活動	農林水産省
12:50	〃	農林水産省
13:15	〃	林野庁
	(移動)	
14:00	要望活動	国土交通省
14:20	〃	国土交通省
14:45	〃	国土交通省
15:00	〃	国土交通省
	(移動)	
16:24	東京駅着	かがやき511号
17:44	長野駅着	

国への要望活動報告書

議員名：寺沢さゆり

日 時：令和6年12月23日（月曜日）10時から15時30分

場 所：子ども家庭庁、農林水産省、林野庁、国土交通省

内 容：

1) 子ども家庭庁成育局保育政策課地域支援係長 緒方与主吾氏

「こども誰でも通園制度の各自治体の実施状況に応じた補助金の拡充について」

長野市はモデル事業として4園で実施している。月10時間という制限をもう少し増やして増やした分についても補助をして欲しい。また、こども誰でも通園制度に合わせて行う新たな事業についても補助の対象にして欲しいと要望した。

緒方氏からは、こども誰でも通園制度は、月10時間というのはどこでも一律に進めていけるように設定したもので超えて実施することは妨げないとしている。補助についてはこれから検討する。また、付随して行う新たな事業についてはこちらに提案をしていただきたいとのこと。

これからも長野市側から働きかけをしていくことにより、より良い制度になるよう一緒に作り上げていく姿勢が必要だと感じた。

2) 農林水産省経営局の内政策課長 峰村英児氏、

農林水産省農村振興局農村政策部農村計画課課長補佐 永代高雄氏

「農振除外の厳格化に伴う影響緩和措置の現実的運用について」

影響緩和措置として、農振除外をした場合それと同じ面積の農地を確保しなければならないとされているが市町村の実情を勘案してガイドラインを出して欲しいと要望した。

峰村氏、永代氏からは農地の確保と開発とのバランスが大切。ガイドラインが年明け以降に出される予定。面積が減ってしまったからすぐに農地の面積を戻して欲しいとは言わないが、食料安全保障の観点から農地を確保する姿勢、努力が大切とのこと。

農業の担い手が減ってきている現状の中で今までと同じ農地の面積を維持していくことがとても厳しい現状をこれからも訴えながらも基盤整備を進め、優良農地の確保と維持は積極的にしていく。そのための補助について今後積極的に働きかけていきたい。

3) 農林水産省総括審議官 山口靖氏

「農振除外の厳格化に伴う影響緩和措置の現実的運用について」

2)と同じ内容を要望した。ぜひとも長野県、長野市の状況をくみ取っていただきたい旨を伝えた。

4) 農林水産省大臣官房文書課長 望月健司氏

「農振除外の厳格化に伴う影響緩和措置の現実的運用について」

2)、3)と同じ内容を要望した。長野県出身ということで長野県の実情をよくご存じであった。これからもぜひとも人口減少が著しい中山間地が多い地方の農業の実情を施策に反映していただくことをお願いした。

5) 林野庁次長 小坂善太郎氏

「地域産材の活用や森林・林業の普及啓発に関する国レベルでの後方の充実について」

木材利用促進方針に沿って学校などの公共施設に県産材を積極的に使用したり、市内の保育園、幼稚園等に木のおもちゃを配布し木育事業に取り組むなど地域産材の活用や森林・林業の普及啓発をしているが、ぜひとも国レベルでもっと積極的に広報を行って欲しいと要望した。

小坂氏からは、森林の44%が人工林。10月8日を木の日と定めて木使い月間を設けている。林野公共事業に7年間で2700億円をかけて現場の作業の効率化などを行いながら再造林事業に取り組んでいる。森林経営管理計画を作り広葉樹を植えて元に戻していくなどメリハリをつけて整備管理をしていく。木の持つ温かみ、安らぎ、CO2削減効果などエビデンスを持って良さを伝えていきたい。森林環境税を有効に使っていただきたいとのこと。

長野市の林業の人手不足、持ち主不在、境界確定問題などの現状を伝えながら引き続きの支援を要望した。

6) 国土交通省技監 廣瀬昌由氏

「第82回国民スポーツ大会の施設整備に対する継続支援について」

「市街地再開発事業に対する支援について」

令和10年に長野市で予定されている国スポの施設改修と施設周辺の道路整備について要望した。併せて今回国土交通省に要望している9つの事業についても要望した。

廣瀬氏からは、出来る限り頑張るとの心強い発言があった。

今回要望している事項はどれも市民生活に直結し、長野市の最重要事項であること。特に長野運動公園総合体育館については災害時避難所にもなることから早急な整備が望まれていることを伝え、重ねて支援の要望をした。

7) 国土交通省道路局次長 佐々木俊一氏

「防災・減災・国土強靱化のための5か年加速化対策の更なる推進について」

「一般国道18号長野東バイパスの立体化整備の促進について」

「(仮称)若穂スマートインターチェンジの整備促進及び周辺アクセス道路整備の重点支援

佐々木氏からは、18号長野東バイパスについては確認している。国と合わせて市の用地交渉などこれからも連携して進めていく必要がある。若穂スマートインターチェンジについては事業化されているので今後進む予定とのこと。

東バイパスについては右折レーンを作っていただいたことにより渋滞が多少緩和されたところだがぜひとも次回の御開帳までには立体交差をお願いしたい。また、若穂スマートインターチェンジについては現在埋蔵文化財調査に手間取っていて完成の予定期間が先延ばしされている。出来る限り早期開設を改めて要望した。

8) 国土交通省水管理・国土保全局次長 井崎信也氏

「信濃川水系河川整備計画に基づいた堤防整備等の更なる事業促進について」

長野市は台風19号で甚大な被害が出た。堤防改修計画の事業促進と計画区域に続いている堤防整備を合わせて要望した

井崎氏からは、強靱化中期計画を作っていく中で予算確保をしていく。用地買収時の協力が欠かせない。中長期的に先を見越した中でインフラの整備も進めていく。災害時の気象予測の判断を早めにして欲しいとのこと。

全国各地で自然災害が頻発している中でいつまた災害に遭うかと地域住民は心配している。早めの災害予防対策をして欲しいと改めて要望した。

9) 国土交通省大臣官房参事官（上下水道技術） 石井宏幸氏

「上下水道事業の耐震化に対する支援の拡充について」

令和6年元日に起きた能登半島地震では上下水道管に大きな被害が起き上下水道が使えない時期が長期化し、生活に大きな支障がでた。その教訓を踏まえ現状補助の対象となっていない支管も含めて上下水道管の耐震化を促進するための支援を要望した。

石井氏からは、浄水場、配水池については1/4→1/3の補助率になるよう補正予算に反映させる予定。災害時に避難所等につながる重要施設への支管についても補助対象になるよう予算要求をしているとのこと。

長野市は上下水道管の老朽化が進んでいるとともに支管がかなりあり耐震化を進めてきてはいるが大変な予算が必要となっている。また、今後広域化された場合より多くの耐震化が必要となってくるため引き続きの支援を要望した。また、広域化にあたっての補助期間の延長についても要望したところ他の自治体からも声が上がっているとのこと、これからも引き続き要望していくことが必要と感じた。

行政視察報告書 (No.2)

(視察参加者必須)

報告者氏名 小泉 栄正

月 日	視 察 先	視察結果 (参考となった事項、考察)
12月23 日(月)	要望先 子ども家庭庁 育成局	要望先対応者 子ども家庭庁 育成局 保育政策課 地域支援係長 緒方与主吾 様 子ども家庭庁育成局に置いて、保育政策課 緒方与主吾地域支援係長に面会し、以下の件について要望を行った。 1. 子供誰でも通園制度の各自治体の実施状況に応じた補助金の拡充について 長野市では令和6年6月から「子供誰でも通園制度」を試行実施している。利用者からは育児負担の軽減につながっていると好評であり、長野市では令和8年度から本格実施に向け令和7年度も事業を継続する考えである。この利用時間は月10時間が補助の上限であるが、それぞれに自治体によっては10時間を超えて利用可能としている自治体もある。それぞれの自治体の実情に応じた運用を補助対象にしていきたいと要望を行った。 緒方係長からは地域に実情は理解できるが、令和8年度本格実施に向け検討していく旨の話があった。
	農林水産省	要望先対応者 農林水産省 経営局 農地整備課長 峯村英児 様 農林水産省経営局会議室において、峯村英児農地整備課長に面会し、次の件について要望を行った。 1 農振除外の厳格化に伴う影響緩和措置の現実的運用について 令和6年6月農業振興地域の整備に関する法律が改正され、農振除外については厳格化された。改正の趣旨は理解できるが、農業従事者が減少する中で、影響緩和措置については、市町村の実情を踏まえたうえで、現実的な運用ができるようにされたいと要望した。

	2028 開催予定の第 82 回国民スポーツ大会開催に向け施設整備を進めている。この施設整備はこの大会開催だけでなく、本市のスポーツの拠点となる広域的な交流の場として活用し、また災害時の避難所や支援活動の拠点とする計画である。事業が円滑に進むようさらなる支援をお願いしたい。 また前述 2 項目の他、7 項目についても要望を行った。 Ⅱ 要望先対応者 国土交通省道路局次長 佐々木 俊一 様 国土交通省道路局次長室において、国土交通省佐々木俊一道路局次長に面会し、次の件について要望を行った。 3 一般国道 18 号長野東バイパスの立体化促進について 暫定開設後、混雑緩和に配慮いただいているが、抜本的な渋滞対策として、立体交差化の整備も含めた暫定形での完成に向けた整備促進をおねがいをした。 4 (仮称) 若穂スマートインターチェンジの整備促進及び周辺アクセス道路整備の重点支援について 若穂スマート IC 整備は地域産業活性化等の大きな期待が見込まれる。継続的に事業推進を図るため、切れ目のない支援をお願いした。 Ⅲ 要望先対応者 国土交通省水管理・国土保全局次長 井崎 信也 様 国土交通省道路局水管理・国土保全局次長室において、国土交通省理・国土保全局佐々木俊一局次長に面会し、次の件について要望を行った。 6 信濃川水系河川整備計画に基づいた堤防整備等の更なる事業促進について 信濃川水系河川整備計画は計画的に進められているが、「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」各種事業の確実な実行と、堤防強化・堤防整備等の各事業について安定的・継続的な予算確保と事業促進を要望した。 Ⅳ 要望先対応者 国土交通省水管理・国土保全局 官房審議官(上下水道) 松原 英憲 様
--	--

		国土交通省道路局水管理・国土保全局官房審議官室において、国土交通省松原英憲官房審議官に面会し、次の件について要望を行った。 7 上下水道事業の耐震化に対する支援の拡充について 広域的中山間地域を抱える本市は、地理的条件が厳しい中で、耐震化事業を進めているが整備費用が多額であり、耐震化の進捗については耐震化に対する補助制度の新設と、上水道整備補助の補助率を2分の1に引き上げることがを要望した。
--	--	--

行政視察報告書 (No.2)

(視察參加者必須)

報告者氏名： 和田 一成

月 日	視 察 先	視察結果（参考となった事項、考察）
令和 6 年 12 月 23 日	こども家庭庁	【 要望活動 】緒方 与主吾こども家庭庁成育局保育政策課地域支援係長に対し、「要望書」（こども誰でも通園制度の各自治体の実施状況に応じた補助金の拡充について）を手交し、お願いした。
		・現在、長野市では本制度をモデル事業として、4 園(私立 2 園、公立 2 園)で実施しており、利用者からは、時間単位で使いやすく安心して子どもを預けられ、自分自身もリフレッシュできたとの保護者の声や、本制度の利用がスムーズな入園につながり、最初の友達づくりにも有効であるとの施設側の声があり、概ね好評であるとの現状をお伝えした。その上で「月 10 時間」の補助対象の上限を拡充するように、また対象事業の拡大についても要望した。
		・回答としては、同制度を 9 月から実施の自治体や全国的な実施がこれからという中で、先ずは全国での本格的な利用、可能な限りの多くの子どもたちによる利用実現を最優先に考えて、当面は 10 時間で令和 7 年度は進めたい、補助対象となる 10 時間を超えて本制度を実施することは妨げないと、検討会はその方向で進んでいるとのことであった。
		・長野市の取組みは比較的、先行しており、市のアンケート結果についても関心を示し、今後の事業展開について手応えを感じている様子であった。いずれは早期に同制度の拡充・拡大につながるものと感触を得た。なお、本説明は和田が担当した。
		【 要望活動 】峯村 英児経営局農地政策課長、山口 靖農水省大臣
	農林水産省	

月 日	視 察 先	視察結果（参考となった事項、考察）
	林野庁	官房総括審議官、望月 健司農水省大臣官房文書課長に、要望書（
		農振除外の厳格化に伴う影響緩和措置の現実的運用について）を提
		出、北澤議員が説明する。（若林前衆議院議員同行）
		・回答は、食料安全保障を基本にするが、農業政策にとって何が本
		当に必要なか、地域振興も重要である。そのメリハリを付けて、農振
		地区からの除外ガイドラインについて、年明け以降示して行きたい
		とのこと。
		【 要望活動 】小坂 善太郎林野庁次長に要望書（地域産材の活用や
		森林・林業の普及啓発に関する国レベルでの広報の充実について）
		を手交し、要望した。小泉栄正議員が説明する。（若林氏同席）
	国土交通省	【 要望活動 】廣瀬 昌由技官に要望書（第 82 回国民スポーツ大会
		の施設整備に対する継続支援について、市街地再開発事業に対する
		支援について）を提出し、前段は北沢議員、後段は金沢議員が説明
		する。佐々木 俊一道路局次長に要望書（一般国道 18 号長野東バイ
		パスの立体化整備の促進について、（仮称）若穂スマートインターチ
		ェンジの整備促進及び周辺アクセス道路整備の重点支援について）
		を渡してお願いした。金沢議員より説明。
		【 要望活動 】井崎 信也水管理・国土保全局次長に対し、「要望書」
		（信濃川水系河川整備計画に基づいた堤防整備等の更なる事業促進）
		を手交し要望した。説明者は金沢議員。
		【 要望活動 】松原 英憲水管理・国土保全局官房審議官（上下水道

[illegible]